

Cox Automotive

Cox Automotive は、Micro Focus® Security Fortify により、アプリケーションの品質およびセキュリティの向上と、セキュリティリスクの抑制によるお客様の信頼と競争優位性向上に成功しました。

概要

Cox Automotive は、世界中に自動車エコシステムを展開している、製品とサービスの大手プロバイダーです。20 を超えるブランドを持つ同社は、Kelley Blue Book、AutoTrader などの有名自動車 Web サイト、DealShield や Go Auto Exchange などのオークションおよび卸売サービス、NextGear Financial などの金融サービスを運営しています。さらに Cox Automotive のポートフォリオは、Manheim、BitAuto、Dealer-Auction.com、Jingzhengu、RMS Automotive などの多様な国際ブランドにまで及んでいます。

課題

メーカー、販売店、カーショップ間の自動車取引の信頼性を容易に担保できるようにするため、Cox Automotive は、自動車のあらゆる詳細をトラッキングしています。自動車が組み立てラインを離れてから、所有者のもとで修理を経て、最後にオークションで売却されるまで、その

ライフサイクルを通じてコストと特徴がトラッキングされます。これを可能にするのが、数百もの高度なアプリケーションです。これらを管理する複数のソフトウェア開発チームは、常に新しい高度な機能を追加し、お客様の体験の質と効率性を向上しています。

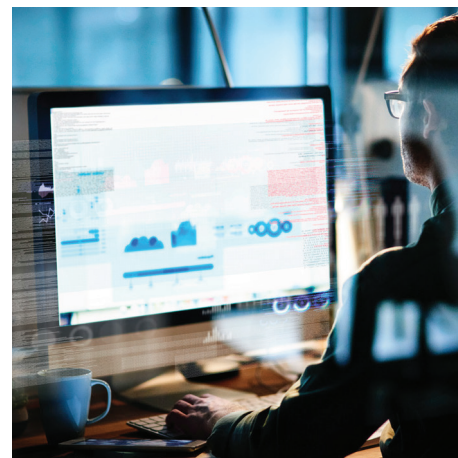
今日、Cox Automotive の製品とサービスを使用しているお客様は、自分たちの個人情報情報が安全に守られていることを確信しています。同社のビジネスは、会社のソフトウェアを悪用して業務の混乱や知的財産の紛失を引き起こしかねない外部の脅威からも守られています。なぜでしょうか。それは、Cox Automotive が導入した総合的なアプリケーションセキュリティテストプログラムが Micro Focus Security Fortify ソリューションで構築されており、同社のソフトウェア開発ライフサイクル (SDLC) と直接統合されているからです。

これは、すべて Cox Automotive の Chief Information Security Officer (CISO) である Tony Spurlin 氏と彼のチームの尽力によるものです。Spurlin 氏が 3 年前に同職に就いたとき、彼が最初にしたのは、公式のアプリケーションセキュリティプログラムを確立することでした。なぜなら、Cox Automotive の傘下に入る前、ほとんどのブランドは小さな企業であり、ソフトウェア脆弱性に対処するためのプロセスがほとんどなかったからです。数十億ドル企

「Fortify ソリューションを使用して当社が開発した非常に安全なアプリケーションで、当社の製品に関するお客様の体験を高めることができました。」

TONY SPURLIN 氏

Chief Information Security Officer
Cox Automotive



Cox
AUTOMOTIVE™

概要

業界

自動車

所在地

アメリカ合衆国

課題

ソフトウェア開発ライフサイクルに統合されたアプリケーションセキュリティテストプロセスにおいて脆弱性を検出し、解決する。

ソリューション

Fortify on Demand を静的および動的なアプリケーションセキュリティテストに使用し、WebInspect でビジネスクリティカルなアプリケーションに本稼働前の動的テストを実施する。

成果

- + Fortify on Demand を導入した最初の 1 年間で、アプリケーションコードの脆弱性を 20% 減
- + SDLC への WebInspect の動的スキャン追加後、重大なソフトウェア脆弱性が 94% 減
- + アプリケーションの稼働前に脆弱性を減少

業の一員となった同事業部は、アプリケーションセキュリティに関して「ベストエフォート」をはるかに超えたものを必要とするようになりました。

「大企業になったことで、あらゆる種類の脅威にとって大きな標的になったのです。」と、Spurlin氏は語ります。「当社のすべてのソリューションがインターネットに接続しており、そこではよからぬ人たちがいつも窓をこじ開けて忍び込もうとしています。私たちが、お客様にとってより使いやすく豊富な機能を提供するために、アプリケーションに新しい機能を追加する際、脆弱性が生じてそれが悪用されるというリスクもあります。ここで重要となるのが、当社の開発者に適正なツールとトレーニングを提供して、アプリケーションの本稼働前に脆弱性を見つめられるようにすることなのです。」

ソリューション

アジャイルな開発環境に最適

Spurlin氏は、WhiteHat、Varonis、Fortifyなどさまざまなアプリケーションセキュリティテストソリューションを検討しました。それぞれの製品を徹底的に評価した結果、選んだのが、Fortify on DemandとWebInspectでした。

「Fortify on Demandによって得られたのは、単にテストを実行してレポートを吐き出すツールだけではありません。」と、Spurlin氏は説明します。「これは完全なソリューションであり、実際のFortifyエキスパートが結果を検証しています。さらに、当社に提供されたトレーニングにより、アプリケーションセキュリティのベストプラクティスと、常に変化し続けるリスクに、当社の開発者が遅れずについていけるようになりました。」

Cox Automotiveが進めているのは、アジャイルなソフトウェア開発手法です。Fortify on Demandがこの反復的なアプリケーションビルドのアプローチに最適である理由は、開発者がコードを毎晩アップロードしてFortifyが静的スキャンを実行し、結果を翌日に受け取れることです。これにより、開発者はソフトウェア品質に関するフィードバックをすぐに得ることが

でき、セキュリティリスクに至りかねない欠陥を見つけることができます。そして、あらゆる欠陥を次のイテレーションで修正できます。

アプリケーションのコンパイルが完了したら、開発者はFortify on Demandで動的セキュリティテストを行い、アプリケーションの本稼働前に、残っている脆弱性を見つけ出します。この結果、品質が向上し、Cox Automotiveのお客様とその個人情報保護をアプリケーションがより安全になり、しかも取引が外部の攻撃から守られます。

最初にセキュリティ上の欠陥が10,000以上あったアプリケーションの場合、Fortify on Demandを使用することで、Cox Automotiveはその数を100以下に減らすことができました。同社全体では、Fortify on Demandの使用を開始した最初の1年間で、アプリケーションコードの脆弱性を20%減らしました。

Spurlin氏は、開発チームがより効率的になったとも指摘します。「当社のアプリケーションセキュリティプログラムをFortify on Demandで導入してからは、コードがより効率的で安全に動作するようになっただけでなく、手戻りが大きく減ったため開発者がアプリケーションをはるかに早く開発できるようになりました。」

現在、Fortify on Demandは米国で7,000人の開発者をサポートしており、アプリケーションセキュリティテストサービスは世界中の24,000人の開発者すべてに展開される予定です。Spurlin氏は、アプリケーションセキュリティプログラム導入の完全時には、アプリケーションの手戻りが60%減り、時間とコストを節約できると予測しています。

成果

クラウドソリューションが時間とコストを節約

クラウドベースソリューションであるFortify on Demandによって、Spurlin氏は容易かつ低コストで、アプリケーションセキュリティテストプログラムを増強できました。独立したインフラストラクチャを社内で維持する必要はありません。

さらに、Fortifyが提供したコンピュータベースのトレーニングによって、開発者は最新のハッカーテクニックと安全なコーディングのプラクティスを学ぶことができました。

「Micro FocusはFortify on Demandのツールとテクニックを、ハッカーに関するインサイトに基づいて常にアップデートしています。」と、Spurlin氏は言います。「しかも、Fortifyエキスパートが各所見を評価して、間違った結果がないか確認してくれるという利点もあります。その結果、このようなコストのかかるリソースを組織内に保持しておく必要がなくなります。」

Spurlin氏は、Fortify on Demandのクラウドオートメーションと人間が支えるセキュリティ対応能力は、熟練した5人のアナリストによるフルタイムの仕事に匹敵すると見積もっています。これは、推定で125万ドルの件数費節約になります。

アプリケーションのセキュリティと品質を最大化

Cox Automotiveでは、社内の動的スキャンにもWebInspectを使用しています。これにより、セキュリティチームは、アプリケーションの本稼働前に、コンパイルしたアプリケーション内のあらゆる潜在的脆弱性を見つけることができます。これは、コードのセキュリティと品質を最大化するための重要なステップです。

Spurlin氏は、アプリケーションセキュリティテストプログラムをCox Automotiveのグローバルな開発者コミュニティに広げつつある段階です。アプリケーションによっては、Fortify on Demandを使用した安全なSDLCプロセスを経ることなくコンパイルされていることがあるかもしれませんが、これらのアプリケーションについても、稼働時のセキュリティリスクとなりかねない脆弱性について素早くテストできる、簡単で効率的な方法をWebInspectが提供します。

また、Fortify on Demandプロセスを通過した後であっても、アプリケーションの重要性によっては、コンパイル後にスキャンを実施することが正当な場合があ

ります。そのようなケースのため、最終品質チェックとして、外部のセキュリティ攻撃をシミュレーションし、脆弱性を特定してセキュリティへの影響について報告する機能を WebInspect が提供します。

「WebInspect の動的スキャンを SDLC に加えることで、私たちは重大なソフトウェアの欠陥を 94% 減らしました。」と、Spurlin は言います。「これは、ビルドプロセスサイクルの早い段階で行われたコード修正が有効であるかを確認する、当社の最後のチェックです。WebInspectのおかげで、当社がリリースするアプリケーションが私たちのお客様や消費者をセキュリティリスクに曝さないという大きな自信ができました。」

お客様の競争優位の確立に寄与

Fortify ソリューションは、Cox Automotive が行っていた従来のアプリケーションセキュリティテストの方法を変え、同社のアジャイルな開発プロセスに不可欠な工程となりました。Fortify on Demand により、開発者はコードの作成中にリアルタイムのフィードバックが得られるため、イテレーションごとの品質とセキュリティを高めながら生産性の目標も達成できるようになりました。WebInspect は、コンパイルされたアプリケーションに残っている脆弱性を見つけて本稼動前に対処するための、重要な保護層を追加します。

Spurlin 氏はこのように締めくくります。「Fortify ソリューションによって Cox Automotive が競争優位性を獲得できたのは、これらのソリューションを使用して当社が開発した非常に安全なアプリケーションが、当社の製品とサービスに関するお客様の体験を高めることができたからです。私は、競合会社のソリューションの品質の悪さについての苦情を目にしました。お客様の信頼を失うことよりも悪いことはありません。Fortify on Demand と WebInspect を活用することにより、メーカー、販売店、消費者がより安心して Cox Automotive とビジネスしていただける、高品質のソリューションを生み出すことができました。」

その他の情報

software.microfocus.com

お問い合わせ先：
www.microfocus.com

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp